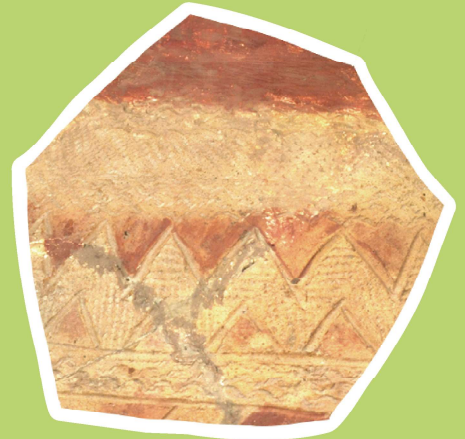


ふくげん  
くっつけて復元してみよう！  
ちゅうせん

ふたついで いせき しゅつど  
神奈川県二ツ池遺跡出土

つぼがた とき  
壺形土器

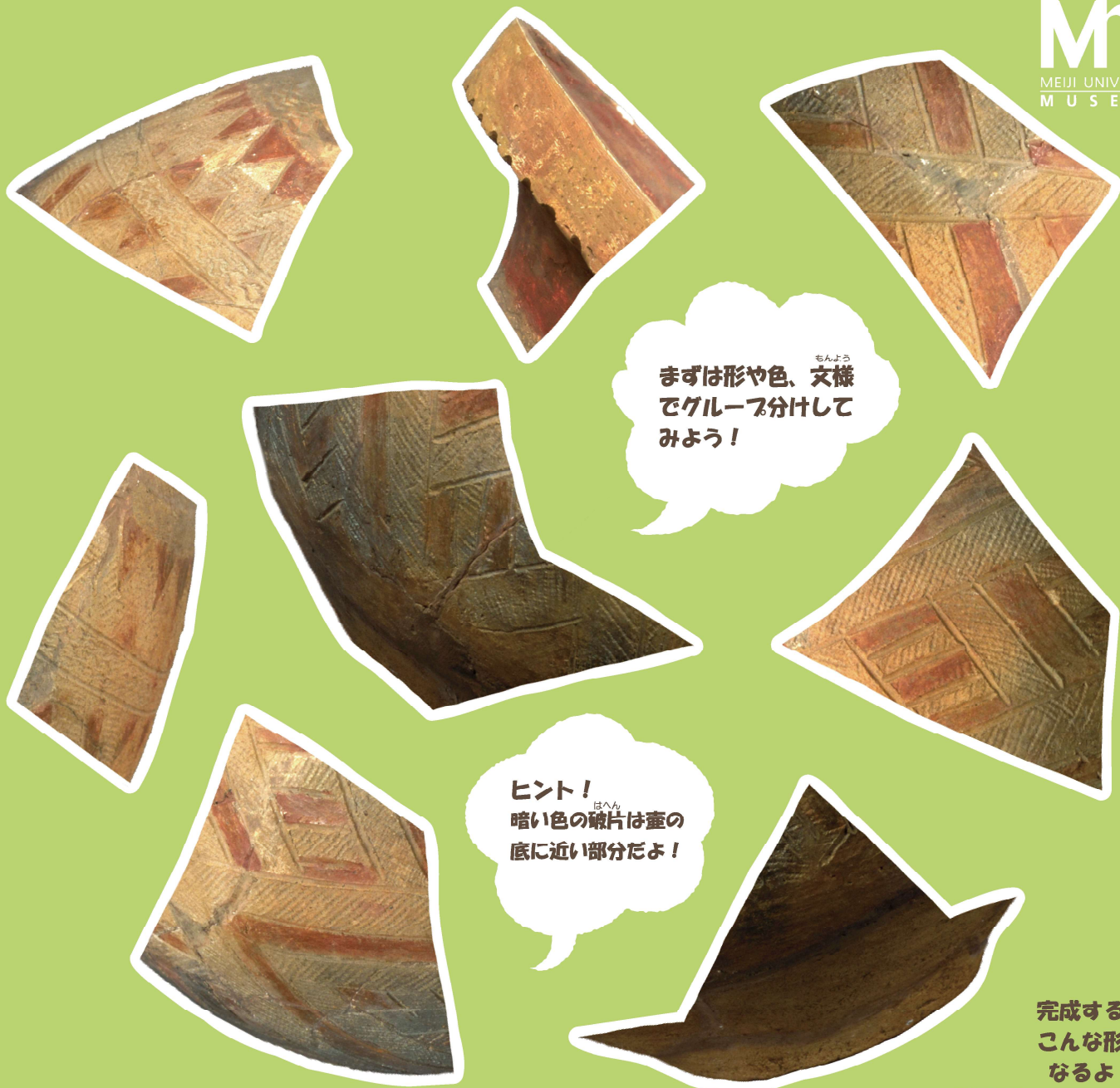


フリントアウトして、  
はさみやカッターで  
切り抜いて土器パズルを  
作ろう！



遺跡から出土する土器は、ほとんどの場合、割れてぼろぼろになった状態で発見されます。調査する人たちは、これらの土器片をパズルのようにひとつひとつ丁寧にくっつけて、もとの形に戻していきます。君はできるかな？挑戦してみよう！





まずは形や色、文様  
でグループ分けして  
みよう！

ヒント！  
暗い色の破片は壺の  
底に近い部分だよ！

完成すると  
こんな形に  
なるよ！



## ニツ池遺跡の壺形土器 ってどんなもの？

ニツ池遺跡（神奈川県横浜市）は、弥生時代後期（今から約 2000 年前）の遺跡です。当時のムラの跡で、ここからたくさんの土器が発掘されました。壺形土器の文様をよく見ると、ギザギザの線や重なっている三角形、縄文や赤い彩色で豪華に飾られており、祭りなどの特別な場面で使われたと考えられています。

この遺跡から出土した土器は、形や文様の特徴が東京や千葉などの遺跡で作られていた土器と共通しており、交流があったことがわかります。